

服用に際して、この説明書を必ず読んでください。また、必要なときに読めるよう、大切に保管してください。裏面の用法・用量に関連する注意をよく読んでください。

1歳からのビタミンゼリー

パービタミンゼリーADプラス

第2類医薬品

ビタミンAD主薬製剤

パービタミンゼリーADプラスは、甘酸っぱいレモン風味のビタミン剤です。皮ふや粘膜を強くするビタミンAと骨や歯を作るビタミンDに、コラーゲン生成に関与するビタミンCをプラスしました。

水なしてかんで服用できるため、小さなお子さまから年記の方まで、不足しがちなビタミンを簡単にバランスよく服用していただけます。

○パービタミンゼリーADプラスの有効成分はこんな働きをします。

ビタミンA	目の乾燥感を緩和します。 皮ふ、粘膜の新陳代謝や感染症の予防にも役立ちます。
ビタミンD	カルシウムやリンの吸収を促進して骨や歯を作る機能を高めます。 くる病の予防にも。
ビタミンC	細胞や組織を構成するタンパク質であるコラーゲンの生成に関与します。 疲労・ストレス等の症状を軽減します。

⚠ 使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり副作用・事故が起こりやすくなります)
次の人は服用しないでください。

●本剤は、乳児（1歳未満）に服用させないでください。



相談すること

1. 次の人は、服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

(1) 医師の治療を受けている人。

(2) 妊娠3ヶ月以内の妊婦、妊娠していると思われる人、又は妊娠を希望する人。(妊娠3ヶ月前から妊娠3ヶ月までの間にビタミンAを1日10,000国際単位以上摂取した妊婦から生まれた児に、先天異常の割合が上昇したとの報告があります。)

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	吐き気・嘔吐

3. 一ヶ月位服用しても症状がよくなる場合は、服用を中止し、この文書を持って、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

4. 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
下痢

【効能・効果】

次の場合のビタミンA Dの補給：発育期、妊娠・授乳期、病中病後の体力低下時、老年期
骨髄の発育不良
くる病の予防

次の症状の緩和：目の乾燥感

夜盲症（とり目）

【用法・用量】

次の量をかんで服用してください。

年 齢	1回量	1日服用回数
成人（15歳以上）	2粒	朝夕2回
小児（1歳～14歳）	1粒	朝夕2回
1歳未満	服用しないこと	

【用法・用量についての注意】

- (1) 乳児（1歳未満）に服用させないでください。
- (2) 必ずかんで服用してください。
- (3) 定められた用法・用量をお守りください。
- (4) 幼児（1歳～6歳）に服用させる場合には、のどにつかえることのないようよく注意してください。
- (5) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

【成分・分量】

成 分	1日量（4粒中）
ビタミンA油	4mg
ビタミンD ₃	0.01mg
ビタミンC	70mg

添加物として、水アメ、白糖、カンテン、ペクチン、香料、プロピレングリコール、
リボフラビン酸エステル、pH調整剤、その他2成分を含有する。

【保管及び取扱上の注意】

- (1) 直射日光をさけ、なるべく湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 誤用をさけ、品質を保持するために、他の容器に入れかえないでください。
- (4) 使用期限（紙箱又は容器の底に記載しています）の過ぎたものは服用しないでください。

☆ワンポイントメモ！

ゼリーの原料に使用している寒天は、テングサ等の海藻から作られています。
くる病とは、ビタミンDが欠乏して骨へのカルシウム沈着が起きなくなり、
骨が軟化し変形してしまう病気です。

【問い合わせ先】

大木製薬株式会社「お客さま相談室」まで。受付時間：9:00～17:00（土、日、祝日を除く）
TEL 03-3256-5051

副作用被害救済制度の問い合わせ先

（独）医薬品医療機器総合機構

<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>

電話 0120-149-931（フリーダイヤル）

製造販売元



大木製薬株式会社

東京都千代田区神田鍛冶町3-3